

漢陽大学

アジア論

実施期間：2012年9月~2013年2月

- 第1回 「アジア統合の所要請と共同体構築の諸問題」  
羅鍾一（漢陽大学 碩座教授）
- 第2回 「なぜアジアなのか?アジアのアイデンティティと未来」  
金裕殷（漢陽大学 教授）
- 第3回 「アジア共同体のビジョンと国家の役割」  
Skand R.Tayal（駐韓インド大使）
- 第4回 「詩人が見たアジア共同体」  
高 銀（ノーベル文学賞候補）
- 第5回 「アジア共同体のビジョンと国家の役割」  
Sung Kim（駐韓米国大使）
- 第6回 「アジア共同体のビジョンと国家の役割」  
張鑫森（駐韓中国大使）
- 第7回 「アジア共同体の理論的背景」  
李承哲（漢陽大学 国際学大学院院長）
- 第8回 「中間試験及び中間レポート提出」
- 第9回 「アジア共同体のビジョンと経済」  
嚴久鎬（漢陽大学 国際学大学院教授）
- 第10回 「アジア共同体のビジョンと国家の役割」  
Tomasz Kozlowski（EU 代表部大使）
- 第11回 「アジア共同体のビジョンと文化」  
金光憶（ソウル大学人類学部教授）
- 第12回 「外交官が見た日中韓交流」  
道上尚史（駐韓日本大使館公使）
- 第13回 「アジア共同体のビジョンと国家の役割」  
Oleg V.DAVIDO（駐韓ロシア大使）
- 第14回 「アジア共同体の安全保障と紛争」  
文興鎬（漢陽大学 国際学大学院教授）
- 第15回 「期末試験及び期末レポート提出」